

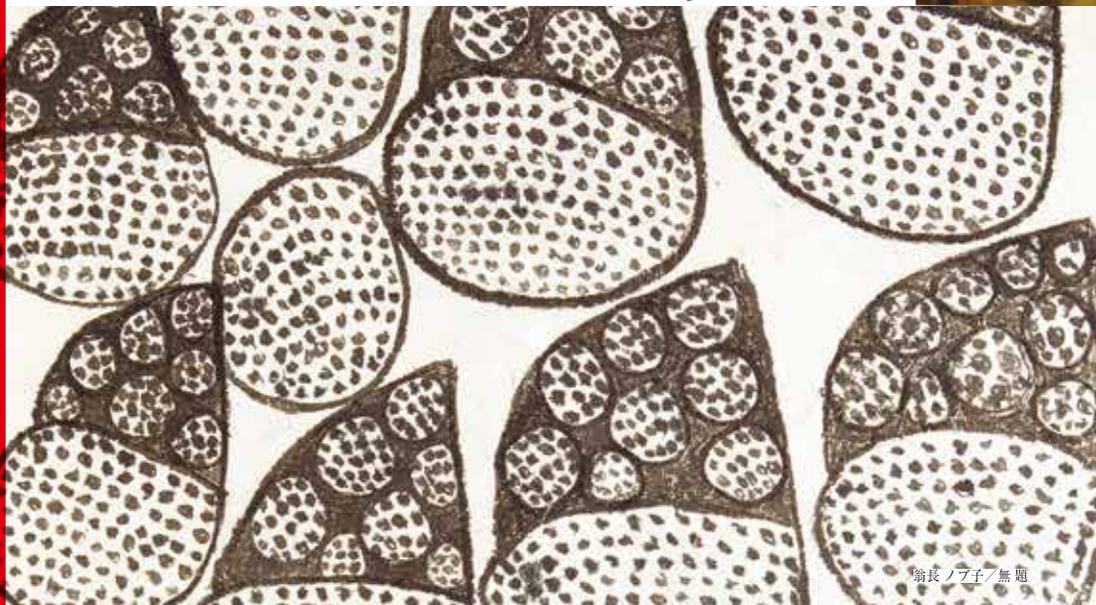
DENKEN WEEK IZUMI

2021.2/1(mon)～7(sun)

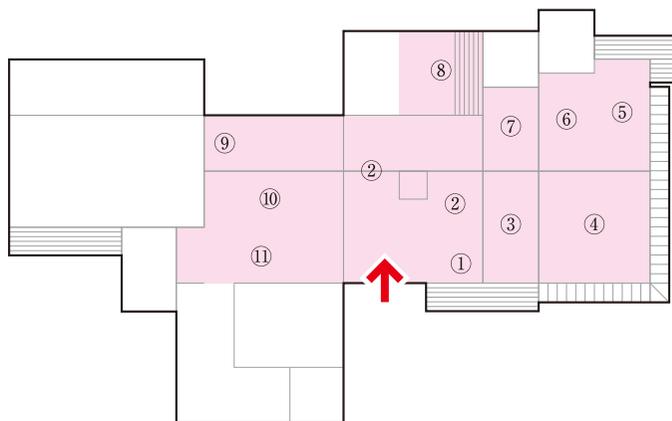
9:00～17:00

出水市麓町5-17 竹添邸

※時間の変更がある場合がございます。変更が発生した場合は、随時HPでお知らせいたします。



翁長ノブ子/無題



- ① 記富久(木彫)
- ② 濱田 幹雄(絵画)
- ③ 大島 智美(ビーズ刺繍)
- ④ nui project(刺繍シャツ)
- ⑤ 松久保 滋郎(絵画)
- ⑥ 中田麻美(陶芸)
- ⑦ 米山宜秀(木彫)
- ⑧ 鶴木二三子(絵画・陶芸)
- ⑨ 南 裕貴(陶芸)
- ⑩ nui project(刺繍反物)
- ⑪ 翁長ノブ子(絵画)

税所邸でしょうぶ学園のクラフトを販売しています。展示物にはお手を触れないでください。



しょうぶ学園は、鹿児島市中心部から約10キロほどの距離にある吉野台地の一角にあります。桜並木をくぐり抜けると大きく成長したヒマラヤ杉が憩いの場に影を落とし、木々の合間のところどころに小川が流れ、樹齢250年のたぶの木が大きく手を広げるように人々を見守っています。

こうした自然環境の中、1973年の設立以来、施設を利用する人たちの創り出す力に魅了され、染め織りからスタートした学園の工芸活動は、木工、陶芸、和紙と少しずつアトリエを増やし、さらに絵画、造形、刺繍(nui project)音楽(otto&korabu)といった芸術や表現活動へと広がりました。工房では、自分を表現するために大切にしている時間と空間、素材に逆らわない彼らのものづくりに自分のスタイルを持つことの楽しさを学びながら、

その自由で力強いメッセージと個性を映す「行為」の美しさを社会に発信しています。

また、2006年のキャンパス改築に伴い、「衣、食、住+コミュニケーション」を大きなテーマにカフェやベーカリー、蕎麦屋といった食の工房やギャラリーなども加わり多彩な才能の発露の場として数々の試みを行ってきました。さらに、2019年には表現活動の普及と地域文化の向上をめざして250名収容のホールを併設した、しょうぶ文化芸術支援センター「アムアの森」を開設しました。新しい“SHOBU STYLE”は、未来を描く人と環境のインターフェイスとして存在し、障がいのあるなしに関わらず、ここに集う人々の幸福につながる創造的なコミュニティとなることを願って歩み続けています。

<出水麓武家屋敷群 竹添邸にて展示>

社会福祉法人 太陽会 障害者支援センター SHOBU STYLE(しょうぶ学園)

<https://www.shobu.jp>



しょうぶ学園展



出水麓武家屋敷群 竹添邸

入館料/高校生以上 ¥510、小中学生 ¥300
(税所邸・竹添邸・出水麓歴史館、3施設共通)



NIPPONIA



DENKEN WEEK

野間口 桂介/無題

【主催】株式会社NOTE九州 【後援】出水市 【協力】株式会社 Judd.

<https://denken-izumi.jp/>

北薩の工藝展

出水麓武家屋敷群 税所邸

入館料／高校生以上 ¥510、小中学生 ¥300
(税所邸・竹添邸・出水麓歴史館、3施設共通)



北薩にゆかりのある三人の作家と竹添邸にて開催されている「しょうぶ学園」の作品を展示・販売いたします。



①

川野 恭和 (艸茅窯)

1949年 鹿児島県志布志町出身。
1974年 瀬戸窯業専修訓練校卒。
瀧田頂一に師事。
1980年 鹿児島県大口市に開窯。
○国画会展前田賞受賞
○日本民芸館奨励賞受賞
白磁とも青磁とも言い難い青白い
その磁器は、独特の魅力に溢れる。



②

佐々木 かおり (野はら屋)

1971年 鹿児島県薩摩川内市祁答院町出身。
1995年 沖縄の北窯松田米司工房で修行(～2005年)。
2006年 薩摩川内市祁答院町にて開窯。
現在は故郷で子育てしながら作陶活動をしています。



③

城 雅典 (陶磁器)

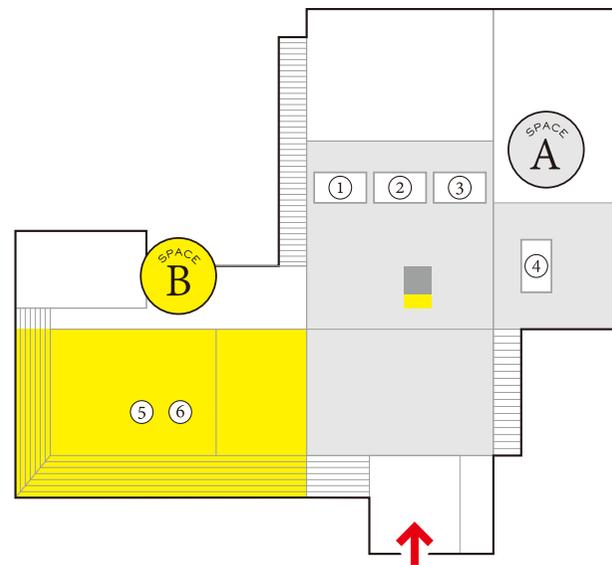
1979年 茨城県出身。
2005年 佐賀県立有田窯業大学校専門過程陶磁器科卒業。
2013年 鹿児島県出水郡長島町にある杉本酒造にて作家活動を始める。
2017年 同社を退社。
現在は日置市美山を製作の拠点にし、県内外で活動している。



DENKEN WEEK IZUMI

2021.2/1(mon)～7(sun) 9:00～17:00

出水市麓町5-11 税所邸



SPACE A

- ① 川野 恭和 (艸茅窯)
- ② 佐々木 かおり (野はら屋)
- ③ 城 雅典 (陶磁器)
- ④ しょうぶ学園 (展示は竹添邸)
詳細は裏面をご覧ください

SPACE B

- ⑤ 江夏潤一 (イラストレーター)
- ⑥ 247 POKO (アーティスト)

📷 撮影OK

税所邸で展示している作品は全て販売しています。
SPACE Bの展示物にはお手を触れないでください。



2016年に発行した出水のフリーペーパー「True ほくらの出水案内」のイラストを担当した江夏潤一と出水出身のアーティスト247 POKOの作品を展示・販売いたします。本イベントにあわせ「True」も再発行しました。

True



⑤ 江夏潤一 (イラストレーター)

1979年鹿児島市出身。&PremiumやFineなどの雑誌や、広告、ツアーグッズ(キリンジ)、WEB、雑貨等へのイラスト提供など、様々なジャンルで仕事をしています。



⑥ 247 POKO (アーティスト)

1993年出水市出身。生きていく中で感じた事、学んだ事を作品として昇華しています。作品は1つの生き方や考え方の表現でBounceする音とPOPSの音色から影響を受けています。

新型コロナウイルス感染症対策について

○会場の武家屋敷は常時換気を行っています。○ご来場の際は、マスクの着用・手指の消毒・検温等のご協力をお願い致します。体調がすぐれない方、発熱、風邪等の症状のある方はご来場をお控え下さい。混雑時には会場の入場を制限いたします。○新型コロナウイルス感染症の状況により、内容等が変更、または中止になる可能性があります。



2/6(土)・7(日)10:00～17:00に
休憩所として一般開放します。